

Press Release

2024年8月1日 15時30分  
日本リユースシステム株式会社

報道関係者各位

# 【三サイズ展開】古着deワクチンがより便利に使いやすくなりリニューアル

2024年8月1日(木)古着deワクチンはお客様の声にお応えして衣類回収袋の大きさをMAX・Standard・miniminiの3サイズに拡充いたしました。

「古着 de ワクチン」(第3回ジャパン SDGs アワード「特別賞 SDGs パートナシップ賞」受賞事業)

日本リユースシステム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:山田 正人)は、2024年8月1日(木)「古着de ワクチン」衣類回収袋をサイズリニューアルしMAXサイズ・Standardサイズ・miniminiサイズの販売を開始しました。



## ■古着 de ワクチンとは

ご家庭でご不要になった衣類を簡単便利に手放すことができる有料の「自立支援型・寄付つきお片づけ商品」です。毎月約 25,000 人のお客様にご利用いただき、2010 年の販売開始から累計 55,261,200 着分の衣類を有効活用 7,410,513 人分のポリオワクチン寄付をし開発途上国の子ども達の命を救いました。(2024/6/30 現在)

▼古着 de ワクチン: <https://furugidevaccine.etsl.jp/>



## ■リニューアル内容

変更前は通常版・ミニ版の2種類で販売をしていた衣類回収袋を、お客様からのご要望「実家のお片づけ用にもっと容量の大きいものが欲しい・袋が大きすぎてどうしよう…お試しサイズがあったらいいな」にお応えし、MAX サイズ・Standard サイズ・minimini サイズの3種類展開にリニューアル変更いたしました。多種多様なお片づけのシチュエーションにマッチし、より消費者ニーズに合った内容となっております。



	minimini	Standard	MAX
衣類入る容量	約 20 枚	約 120 枚	約 180 枚
ポリオワクチン寄付数	1 人分	5 人分	20 人分
価格 (税込み)	2,750 円	3,300 円	5,500 円
寸法 縦 * 横 * 高 (cm)	25*27.5*40	33*62*75	50*49*99.5

## ■古着 de ワクチンでできること

- お部屋をスッキリと片づけることができる
- 1 キットにつき 5 人分 (Standard) のポリオワクチンを開発途上国の子ども達に寄付することができる
- 国内外障がいのある方のお仕事につながり現地での雇用を生み出す
- 衣類を捨てることなくサステナブルに有効活用することができる



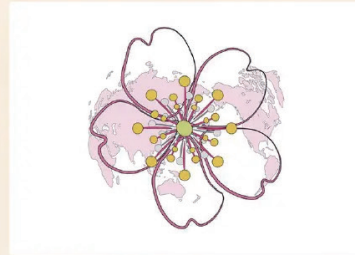
写真は Standard サイズ  
(衣類容量約 120 枚・価格 3,300 円)

## 障がい者アート協会×古着deワクチン

衣類回収袋のデザインに採用されたのは、進行性筋ジストロフィー症を発症し、26歳から人工呼吸器を使用しながらCG制作を中心に創作活動をしている山下重人さんの作品「桜香り」です。今回のテーマは「香り」です。

香りは目に見えません。直接表現することはできません。

それでも何とか絵で香りを伝えたい。挑戦は、私のライフワークです。絵で表現した桜の香りが、多くの子どもたちに届き、少しでも彼らの心に響くことを願っています。古着deワクチンの販売個数に応じて著作権料をお支払いすることで、山下さんのアート活動をサポートします。



### 🍀 山下重人さん

私は生きるために人よりも多くの支援を必要としますが、こんな私でも世界で困難を抱える方の支援に関われることは一番の喜びです。また、支援はどんな人間にもできることがある、という証明になりえるかもしれません。これは私のこれまでの人生のテーマの一つでもあります。「古着deワクチン」が、多くの方々の幸せに繋がることを心から願っております。

山下重人アートギャラリー  
SHIGEART-NET  
<https://shigeart.net/>



Standard サイズ・MAX サイズでは障がい者アート協会所属アーティスト山下重人さんの作品「桜香り」・「炎の蓮」を採用させていただき、古着 de ワクチンの販売個数に応じて著作権料をお支払いすることで山下さんの芸術活動を支援しております。

### 🍀 スレイレック



私は両足にポリオ障がいがあり、両足首が曲がった状態で歩行します。貧困家庭で生まれ育ち、村の人や近所の子どもから沢山の差別を受けて生きてきました。両親が亡くなり学校に行けなくなった為、仕事を探しましたが障がいが理由で働かせてもらえませんでした。

入社してから、私の人生は 180 度変わりました。ここには、私と同じポリオ障がいを抱えるスタッフが沢山います。みんな、心優しく、障がいを理由に差別を受けることもありません。会社からは、沢山のビジネスの知識をいただき、もともと静かでシャイだった私の性格も、明るく沢山お話をする性格へ変わりました。今はこのお仕事ができるおかげで、大学の学費、食費、家賃を自分で稼ぐことができています。

今まで人生で自分の夢を考えることはなかったけど、今はいっぱい勉強して英語の先生になりたいという夢があります！

### 🍀 スレイマオ



私は骨肉腫の病気で足を切断し今は右足に義足を装着して生活をしています。

沢山の差別もされてきましたが、それよりも足の手術をして足が無いことを見たとき私の人生は終わったと感じました。それでも歩行トレーニングをし学校に戻った時、「一生懸命勉強して障がいがあっても就職できるように必ず卒業しよう」と決めました。右足を失ってからの方が、心が強くなっていると感じています。

今は人生で初めてお仕事をするチャンスももらい、学校では学ぶことができない経験をしています。入社してから、挨拶の大切さ、笑顔、親切な接客への心掛け等会社のルールを守り行動している方が、気持ちが良いと心から感じるようになりました。今は自分の学費を稼ぐだけでなく、家族に仕送りをして生活を助けることもできるようになりました！

お送りいただいた衣類はカンボジア国古着deワクチン直営センターにて丁寧に扱い、小売りや再輸出の為の選別作業を行っております。現地スタッフはポリオ障がいを抱える方や貧困地区で育った若者が「支えられる側が支える側に」をコンセプトにお店を運営しております。

近年古着deワクチンは個人のお客様のご利用だけではなく、循環型社会を目指す企業様のご利用も多数ございます。SDGsの活動の一環としての取り組みや、制服作業服の有効活用、地域のお客様を巻き込んだサステナブルなイベント開催等用途も多種多様です。能登半島地震復旧・復興応援パッケージの団体・法人様専用SDGsパッケージのご用意もございます。ご興味のある企業様からのお問い合わせも随時承っております。